

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 1 - 13
要綱上の事業名称	(1)市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	鶴住居駅前地区市街地整備コーディネート事業
全体事業費	24,840千円(19,872千円)
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】</p> <p>東日本大震災により甚大な被害を受けた鶴住居地区については、津波復興拠点整備事業及び都市再生区画整理事業（被災市街地復興土地区画整理事業）を実施することとし、復興事業の促進を図っている。</p> <p>これら復興事業の一環として、釜石市は鶴住居駅前地区を津波復興拠点整備事業の区域と定め、そこへ複数の公共施設（震災追悼施設、津波伝承施設、観光交流施設等）を集約することで鶴住居全体の核となる区域の形成を計画している。</p> <p>鶴住居駅前地区の整備に当たっては整備スケジュール等に関する施設間の調整のみならず、区画整理事業、鶴住居駅復旧工事等との調整も必要となるため、それらの事業間コーディネート業務及び発注者の支援業務として、市街地整備コーディネート事業を実施することで復興の促進を図る。</p> <p>【業務概要】</p> <p>1 事業名称 鶴住居駅前地区市街地整備コーディネート事業</p> <p>2 委託業務内容 鶴住居駅前地区（津波復興拠点整備事業区域内）における複数工事の調整及び他事業との調整（コーディネート）及び発注者の支援業務</p> <p>①施設的设计整備等に関する調整 駅前広場・駅前ロータリー・津波伝承施設・観光交流施設・駐車場の設計・整備及び各施設整備事業間の調整</p> <p>②コーディネート業務 ・整備事業区域が隣接する鶴住居土地区画整理事業（事業No.122 事業番号D-17-11） および鶴住居駅復旧事業（JR）等との調整業務 ・庁内関係各課、鶴住居地区の地元住民・団体との調整等</p> <p>③発注者支援業務 ・概算事業費の算出及び事業費の検証支援 ・工事発注方式検討支援 ・工程表の作成・管理等</p> <p>3 業務場所 鶴住居駅前地区（津波復興拠点整備事業区域内）</p> <p>4 事業費（交付金額） 平成28年度 : 6,480千円（5,184千円） 平成29年度（今回要望額） : 12,960千円（10,368千円） 平成30年度 : 5,400千円（4,320千円）</p> <p>5 業務期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>6 委託先 プロポーザル方式により決定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第20及び第23の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 -												
要綱上の 事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業												
細要素事業名	釜石市復興事業CM業務												
全体事業費	2,931,547千円 (2,345,236千円)												
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】</p> <p>復興事業の推進に当たり、実施計画策定、実施設計、施工等の発注業務、発注後の施工管理など、膨大な事業量が見込まれる中、従来の手法で復興事業を推進するには、専門技術職員の不足が大きな課題となっている。</p> <p>全国の地方自治体から応援職員を多数派遣いただき、復興事業に従事していただいているが、復興事業の推進をより一層強化するため、民間企業力の活用を図ることとし、CM方式による復興事業を実施するものである。</p> <p>当市では、被災各地区を北ブロック、中央ブロック、南ブロックに分け、それぞれ用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務を行う事業者を設計施工協力型発注方式により選定し、平成25年11月に基本協定を締結した。</p> <p>本業務は、発注者側の支援を行う業務であり、発注支援の他、全体の事業管理、ブロック間調整等を行うものであり、(2)工事総括マネジメント事業として委託して実施するものである。</p> <p>【事業概要】</p> <p>1 委託業務名称 釜石市復興事業CM業務</p> <p>2 委託業務内容</p> <p>(1) 発注支援業務</p> <p>(2) 事業管理業務</p> <p>(3) 測量調査設計監理支援業務</p> <p>(4) 建設工事監理支援業務</p> <p>(5) 工事監理連絡会議</p> <p>(6) 復興交付金の管理</p> <p>(7) 土配計画支援</p> <p>(8) 集団移転跡地における監理業務</p> <p>(9) 復興まちづくり協議会支援</p> <p>3 業務場所</p> <p>室浜地区、根浜地区、箱崎地区、箱崎白浜地区、桑ノ浜地区、仮宿地区、両石地区、東部地区、新浜町地区、嬉石松原地区、平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区、本郷地区、小白浜地区、唐丹片岸地区、荒川地区、大石地区、鶴住居地区（鶴住居地区は土配計画支援のみ）</p> <p>4 事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>平成24年度交付済額</td> <td>33,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度交付済額</td> <td>168,669千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度交付済額</td> <td>523,686千円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度交付済額</td> <td>585,630千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度交付済額</td> <td>612,053千円</td> </tr> <tr> <td>今回申請額</td> <td>631,509千円</td> </tr> </table>		平成24年度交付済額	33,000千円	平成25年度交付済額	168,669千円	平成26年度交付済額	523,686千円	平成27年度交付済額	585,630千円	平成28年度交付済額	612,053千円	今回申請額	631,509千円
平成24年度交付済額	33,000千円												
平成25年度交付済額	168,669千円												
平成26年度交付済額	523,686千円												
平成27年度交付済額	585,630千円												
平成28年度交付済額	612,053千円												
今回申請額	631,509千円												

平成30年度見込額	360,000千円	
平成31年度見込額	9,000千円	(復興まちづくり協議会支援のみ)
平成32年度見込額	8,000千円	(復興まちづくり協議会支援のみ)
全体事業費	2,931,547千円	

5 業務期間

平成25年3月18日～平成33年3月31日

- ※ この様式は、原則として、参考様式第20及び参考様式第23の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 10 - 12										
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業										
細要素事業名	片岸地区市街地整備区域埋設物等除去事業										
全体事業費	432,805千円 (346,244千円)										
<p>【基幹事業との関連性】 安全で安心して暮らせる市街地の整備を図るため、都市再生土地地区画整理事業（被災市街地復興土地地区画整理事業）を実施する地区において『(7) 市街地整備区域埋設物等除去事業』により市街地整備区域内における建物基礎、舗装、水道管等の撤去を行うものです。</p> <p>【業務概要】</p> <p>1 事業名 片岸地区市街地整備区域埋設物除去事業</p> <p>2 業務概要 市街地整備区域内の建物基礎、舗装、水道管等の撤去</p> <p>3 履行場所 片岸地区 (22.7ha)</p> <p>4 事業費 (交付額)</p> <table border="0"> <tr> <td>H25年度交付済額</td> <td>2,000千円 (1,600千円)</td> </tr> <tr> <td>H26年度交付済額</td> <td>113,500千円 (90,800千円)</td> </tr> <tr> <td>H27年度交付済額</td> <td>170,847千円 (136,677千円)</td> </tr> <tr> <td>今回申請額</td> <td>146,458千円 (117,166千円)</td> </tr> <tr> <td>全体事業費</td> <td>432,805千円 (346,244千円)</td> </tr> </table> <p>5 業務期間 平成26年1月30日～平成30年3月31日</p>		H25年度交付済額	2,000千円 (1,600千円)	H26年度交付済額	113,500千円 (90,800千円)	H27年度交付済額	170,847千円 (136,677千円)	今回申請額	146,458千円 (117,166千円)	全体事業費	432,805千円 (346,244千円)
H25年度交付済額	2,000千円 (1,600千円)										
H26年度交付済額	113,500千円 (90,800千円)										
H27年度交付済額	170,847千円 (136,677千円)										
今回申請額	146,458千円 (117,166千円)										
全体事業費	432,805千円 (346,244千円)										

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 11 - 9												
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業												
細要素事業名	鶴住居地区市街地整備区域埋設物等除去事業												
全体事業費	843,470千円 (674,775千円)												
<p>【基幹事業との関連性】 安全で安心して暮らせる市街地の整備を図るため、都市再生土地地区画整理事業（被災市街地復興土地地区画整理事業）を実施する地区において『(7) 市街地整備区域埋設物等除去事業』により市街地整備区域内における建物基礎、舗装、水道管等の撤去を行うものです。</p> <p>【業務概要】</p> <p>1 事業名 鶴住居地区市街地整備区域埋設物除去事業</p> <p>2 業務概要 市街地整備区域内の建物基礎、舗装、水道管等の撤去</p> <p>3 履行場所 鶴住居地区 (49.2ha)</p> <p>4 事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>H25年度交付済額</td> <td>12,000千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度交付済額</td> <td>233,500千円</td> </tr> <tr> <td>H27年度交付済額</td> <td>234,433千円</td> </tr> <tr> <td>今回申請額</td> <td>196,074千円</td> </tr> <tr> <td>H30年度見込額</td> <td>167,463千円</td> </tr> <tr> <td>全体事業費</td> <td>843,470千円</td> </tr> </table> <p>5 業務期間 平成26年1月30日～平成31年3月31日</p>		H25年度交付済額	12,000千円	H26年度交付済額	233,500千円	H27年度交付済額	234,433千円	今回申請額	196,074千円	H30年度見込額	167,463千円	全体事業費	843,470千円
H25年度交付済額	12,000千円												
H26年度交付済額	233,500千円												
H27年度交付済額	234,433千円												
今回申請額	196,074千円												
H30年度見込額	167,463千円												
全体事業費	843,470千円												

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 6
要綱上の 事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業
細要素事業名	釜石市中央ブロック工事監理業務
全体事業費	168,543千円 (134,834千円)
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】</p> <p>釜石市中央ブロック復興整備事業設計施工等業務は、釜石市中央ブロック（東部地区及び嬉石松原地区）の用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務の各業務間で相互協力を行うことで早期復興を図ることを目的として、設計施工協力型発注方式により事業者を募集し、平成25年11月に事業者と基本協定を締結した。</p> <p>本業務は、ブロック内で実施される測量調査設計業務及び建設工事について、統一的な品質の確保、効率的な監理体制の構築を目的に、指導的立場で工事の品質管理、工程管理及び安全管理について統括管理を行うものであり、『(2) 工事総括マネジメント事業』として、委託して実施するものである。</p> <p>【業務概要】</p> <p>1 委託業務名称 釜石市中央ブロック復興整備事業 工事監理業務</p> <p>2 委託業務内容</p> <p>(1) 対象ブロック内事業の全体工程に関わる関係機関等との調整</p> <p>(2) 建設工事の工程、施工性、経済性、資機材調達状況等を踏まえた設計に対する助言及び指導</p> <p>(3) 測量調査設計業務及び建設工事における統一的な品質確保や安全対策に関する助言及び指導</p> <p>(4) 対象ブロック全般に関する課題の対策検討資料作成及び関係機関との調整</p> <p>3 業務場所 東部地区及び嬉石松原地区</p> <p>4 事業費 H25交付済額： 25,463千円 H26交付済額： 34,344千円 H27交付済額： 32,866千円 H28交付済額： 29,409千円 今回申請額： 31,461千円 H30申請見込額：15,000千円 全体事業費： 168,543千円</p> <p>5 業務期間 平成25年12月16日～平成26年3月31日 (H25交付済実施分) 平成26年 4月23日～平成27年3月31日 (H26交付済実施分) 平成27年 8月 3日～平成28年3月31日 (H27交付済実施分) 平成28年 4月25日～平成29年3月31日 (H28交付済実施分) 平成29年 4月 1日～平成30年3月31日 (H29実施分) 平成30年 4月 1日～平成31年3月31日 (H30実施予定分)</p> <p>6 釜石市中央ブロック復興整備事業事業者 釜石市中央ブロック復興整備事業共同提案体 (株)熊谷組、(株)新日、日鉄鉱コンサルタント(株)、(株)小澤組</p> <p>7 本業務委託業者 (予定) (株)熊谷組・(株)新日共同企業体</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 6
要綱上の事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業
細要素事業名	釜石市南ブロック工事監理業務
全体事業費	138,357千円 (110,685千円)
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 釜石市南ブロック復興整備事業設計施工等業務は、釜石市南ブロック（平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区、本郷地区、唐丹地区、荒川地区及び大石地区）の用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務の各業務間で相互協力を行うことで早期復興を図ることを目的として、設計施工協力型発注方式により事業者を募集し、平成25年11月に事業者と基本協定を締結した。 本業務は、ブロック内で実施される測量調査設計業務及び建設工事について、統一的な品質の確保、効率的な監理体制の構築を目的に、指導的立場で工事の品質管理、工程管理及び安全管理について統括管理を行うものであり、『(2) 工事総括マネジメント事業』として、委託して実施するものである。</p> <p>【業務概要】</p> <p>1 委託業務名称 釜石市南ブロック復興整備事業 工事監理業務</p> <p>2 委託業務内容 (1) 対象ブロック内事業の全体工程に関わる関係機関等との調整 (2) 建設工事の工程、施工性、経済性、資機材調達状況等を踏まえた設計に対する助言及び指導 (3) 測量調査設計業務及び建設工事における統一的な品質確保や安全対策に関する助言及び指導 (4) 対象ブロック全般に関する課題の対策検討資料作成及び関係機関との調整</p> <p>3 業務場所 平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区、本郷地区、小白浜地区、荒川地区及び大石地区</p> <p>4 事業費（交付金額） H25交付済額 : 25,452千円 H26交付済額 : 34,344千円 H27交付済額 : 32,866千円 H28交付済額 : 16,989千円 今回申請額 : 13,706千円 H30交付予定額 : 15,000千円 全体事業費 : 138,357千円</p> <p>5 業務期間 平成25年12月16日～平成26年3月31日（H25年度交付済額実施分） 平成26年4月1日～平成27年3月31日（H26年度交付済額実施分） 平成27年4月1日～平成28年3月31日（H27年度交付済額実施分） 平成28年4月1日～平成29年3月31日（H28年度交付済額実施分） 平成29年4月1日～平成30年3月31日（H29年度実施分） 平成30年4月1日～平成31年3月31日（H30年度実施予定分）</p> <p>6 釜石市南ブロック復興整備事業事業者 竹中土木・吉田測量設計・国土開発センター・山長建設共同提案体</p> <p>7 本業務委託業者（予定） 竹中土木・吉田測量設計共同企業</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第20及び参考様式第23の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 1
要綱上の 事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	室浜集会所整備事業
全体事業費	33,681千円 (26,944千円)
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 釜石市室浜地区では、防災集団移転促進事業（室浜）を導入してまちづくりを進めているが、被災した地域住民のコミュニティ活動を支援することを目的に、『(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業』として、集会施設を整備するものである。</p> <p>■【業務概要】</p> <p>1 施設概要</p> <p>①施設名称 室浜集会所</p> <p>②整備箇所 釜石市片岸町第10地割32番69 (用地は防災集団移転促進事業（室浜）で整備のため購入不要)</p> <p>③構造 木造1階建</p> <p>④延床面積 約66㎡</p> <p>2 業務内容</p> <p>①設計費（今回要望額） 3,797千円【国費3,037千円】</p> <p>②工事監理費 1,480千円</p> <p>③建設工事費 28,404千円</p> <p>◇全体事業費 33,681千円【国費26,944千円】</p> <p>3 事業実施期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 4
要綱上の事業名称	(19)被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	復興事業整備地区ごみ集積所整備事業
全体事業費	19,062千円 (15,249千円)
<p>【基幹事業との関連性】 東日本大震災は甚大な被害をもたらし、沿岸地域では津波により壊滅的な被害を受け、多くの住家が流失するとともにすべての生活基盤が失われた。震災から5年が経過し、防災集団移転促進事業等の面整備により、災害に対し総合的に安全性の高い住宅用地の確保が進められている中で、住まいの再建を進める被災者を取りまく生活環境は大きく変化し、また、それぞれの被災者により住宅再建のスケジュールが異なることから、新しい住まいではこれまで以上に、深い繋がりや継続性のあるコミュニティの構築が必要となっている。</p> <p>さらに、住民の安心な生活を早期に確保するために日々の生活から排出されるごみの処理は地域が一体となって考えなければならない課題であり、併せて、コミュニティでの主な活動である環境美化・リサイクル活動の拠点となるごみ集積所の整備も求められている。</p> <p>こうしたなかで、防災集団移転促進事業等と一体となって、移転した被災者のコミュニティの再構築や生活利便の向上を図るため、効果促進事業を活用し、地域住民の新たな生活で必要不可欠なごみ集積所を整備し、地域住民が協力しながら適正に管理を行い、衛生的な住環境及び安心して暮らせる生活を確保しようとするもの。</p> <p>【事業概要】</p> <p>1 事業名称 復興事業整備地区ごみ集積所整備事業</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 町内会等とごみ集積所設置場所の協議 ・ごみ収集の効率化、集約により環境美化、衛生的な住環境の確保</p> <p>(2) 地域で必要となるごみ箱の購入 ・利用世帯数に応じて、流失したごみ箱を復旧させることを目的に町内会が必要とするごみ箱の購入。</p> <p>(3) 町内会等に対し貸与 ・ごみ箱の貸与に関し必要な事項を定め貸与 ・ごみ箱は町内会等で適正に管理し、環境美化・リサイクル推進努める</p> <p>3 事業箇所</p> <p>○平成28年度：東部地区、室浜地区、根浜地区、箱崎地区、箱崎白浜地区、桑ノ浜地区、尾崎白浜地区、小白浜地区</p> <p>○平成29年度：両石地区、東部地区、鵜住居地区、片岸地区、嬉石・松原地区、平田地区</p> <p>○平成30年度：東部地区、鵜住居地区、片岸地区、嬉石・松原地区、平田地区</p> <p>4 事業費</p> <p>総事業費 19,062千円</p> <p>平成28年度 2,748千円 (消費税額及び地方消費税額含む)</p> <p>平成29年度 4,914千円 (消費税額及び地方消費税額含む) ※今回要望</p> <p>平成30年度 11,400千円 (消費税額及び地方消費税額含む)</p> <p>5 事業期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p>	

※この様式は、原則として、参考様式第20及び参考様式第23の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 1 - 1
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	上中島こども園等整備事業
全体事業費	159,504千円（うち、今回申請154,294千円）
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 上中島地区の災害公営住宅整備等に伴い、この地区に集まった人々の新たな地域コミュニティづくりが高齢福祉/地域包括ケアの観点からも重要となっている。そこで、0歳児から小中学生及びその保護者らが集うこども園等が在ることで、児童施設としての役割と災害復興公営住宅を含む地域のコミュニティ形成に資する施設となる。</p> <p>増加する保育ニーズ及び保護者の多様な就業形態に柔軟に対応し、人々の復興、子育て中の女性の就労を後押しするため、災害復旧事業で復旧済みであるが、建物の耐震性及び保育室が不足している上中島保育所を、定員を増やし認定こども園として移転整備する。また、津波により被災した障害児通所支援事業所(すくすく親子教室)を合築整備することで、より利用しやすい包括的な保育環境をつくる。</p> <p>【事業概要】</p> <p>1 整備施設：上中島こども園/すくすく親子教室を一体的に整備 ※こども園＝従前の保育所に幼稚園機能、相談・子育て支援機能を追加 ※すくすく親子教室＝被災した障害児通所支援事業所を併設 ※同敷地内に児童館も移転整備するが、児童館整備の補助金制度を活用。 ※上中島こども園のうち、従前の保育所を移転する整備費は市の単費で対応。災害公営住宅整備等に関連する定員増員分は交付金で対応。</p> <p>2 場所：釜石市上中島町3-58-60（新日鉄住金所有土地） 3 面積：敷地面積 5,417.90㎡/建物延床面積 1,584.63㎡ 4 実施方法：建物提案型買取契約により実施する 5 スケジュール 28年度 ・基本設計 8,856千円（交付金対象 2,441千円） ・実施設計 10,044千円（交付金対象 2,769千円） （今回申請分） 29年度 ・29年度分工事費 707,940千円（交付金対象136,184千円） ・土地売買契約締結：土地代 164,704千円（交付金対象 18,110千円） ・建物売買契約(代金確定) 締結→ 買取り 12月 工事竣工、引き渡し</p> <p>6 申請事業費（交付金額） ※別紙1.2 154,294千円（123,435千円）：29年度工事分、土地代 総事業費 891,544千円（こども園/すくすく親子教室/児童館） 全体事業費 159,504千円（復興交付金対象分：こども園(定員増分及び多機能化分)/すくすく親子教室併設分） ※総事業費及び全体事業費は実施設計に基づく建物譲渡代金内訳による。</p>	

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 7 - 1
要綱上の 事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	桑ノ浜集会所整備事業
全体事業費	39,528千円 (31,621千円)
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 釜石市桑ノ浜地区では、防災集団移転促進事業（桑ノ浜）を導入してまちづくりを進めているが、被災した地域住民のコミュニティ活動を支援することを目的に、『(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業』として、集会施設を整備するものである。</p> <p>■【業務概要】</p> <p>1 施設概要</p> <p>①施設名称 桑ノ浜集会所</p> <p>②整備箇所 釜石市箱崎町第13地割 (用地は防災集団移転促進事業（桑ノ浜）で整備のため購入不要)</p> <p>③構造 木造1階建</p> <p>④延床面積 81.92㎡ 内訳 会議室1：19.87㎡ 会議室2：19.87㎡ 玄関・物入・ホール・トイレ等：42.18㎡</p> <p>2 業務内容</p> <p>実施済</p> <p>①設計費 3,672千円【国費2,937千円】</p> <p>今回要望</p> <p>②工事監理費 1,728千円 ③建設工事費 27,000千円 ④し尿浄化槽設置工事費 2,160千円 ⑤外構工事費 4,968千円 今回要望額合計(②～⑤) 35,856千円【国費：28,684千円】</p> <p>全体事業費 39,528千円【国費：31,621千円】</p> <p>3 事業実施期間 平成28年 8月15日～平成29年10月31日 ※設計完了：平成29年 1月27日 ※着工予定：平成29年 5月 1日</p>	

※

に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 11 - 7
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	鵜住居仮設処理施設整備事業
全体事業費	53,014千円 (42,411千円)
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 東日本大震災による津波により壊滅的な被害を受けた鵜住居地区において、土地区画整理事業を導入し、新しいまちづくりを行っている。 まちづくりと同時に汚水管及び処理場など下水道施設の新設を行っているが、処理場完成までの間、一部の宅地引渡しに対応する仮設の汚水処理施設を設置することにより、新しいまちづくりを加速するものである。</p> <p>■事業概要</p> <p>○全体計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 鵜住居地区仮設処理施設整備 53,014千円 ・事業内容 仮設汚水処理施設 150m³/日 (50m³/日 3基) ・事業期間 平成28年10月1日～平成29年12月31日 <p>○申請(H29分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 鵜住居地区仮設処理施設整備 40,237千円 ・事業内容 仮設汚水処理施設 150m³/日 (50m³/日 3基) ・事業期間 平成29年4月1日～平成29年12月31日 <p>・宅地引渡しスケジュール</p> <p>①H28年度 H28年12月1日～H29年3月31日 復興公営住宅 集合32世帯、個別14戸 12月入居開始 一般宅地 引渡済(H28年6月まで) 6区画(浄化槽対応は除く) ※H28年度分 水量実績 15.0m³/日(H29.1月時点)</p> <p>②H29年度 H29年4月1日～H29年12月31日 小中学校 4月供用開始 復興公営住宅 集合43世帯 5月入居予定 復興公営住宅 個別23戸 7月入居予定 復興公営住宅 個別20戸 8月入居予定 復興公営住宅 個別9戸 9月入居予定 一般宅地 H28.10月引渡(4月完成見込み) 1区画 H28.12月引渡(6月完成見込み) 2区画 H29.1月引渡(7月完成見込み) 8区画 H29.2月引渡(8月完成見込み) 8区画 H29.3月引渡(9月完成見込み) 1区画 H29.4月引渡(10月完成見込み) 51区画 H29.5月引渡(11月完成見込み) 30区画 H29.6月引渡(12月完成見込み) 82区画 ※H29年度分 水量見込み 127.86m³/日(H28.29合計142.86m³/日)</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。